

広島県内市町における障害者差別解消法に基づく『合理的配慮』の提供事例(平成28年度)

合理的配慮の提供(法7条2項関係)

No	市町名	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの合理的配慮の提供に関する申出内容など	合理的配慮の提供内容
		場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別		
1	広島市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		式典における手話通訳で、舞台照明や手話通訳者の服装が背景と同色(黒色)だった影響で、通訳の内容が理解できなかった。	照明の調整など、配慮すべき内容について事前に手話通訳派遣団体と協議するとともに、参加案内や会場入口等に、手話通訳者の位置が分かる記載や掲示を行うこととした。
2	竹原市	窓口対応		肢体不自由		受付窓口が庁舎の2階にあるが、庁舎にエレベーターがないため上ることができない。	職員が1階に降りて空きスペースで対応した。
3	竹原市	窓口対応		視覚		図書館の蔵書に大活字本の18ポイントはあるが、見えにくくなったので22ポイントの本が欲しい。	22ポイントの大活字本も購入することとした。
4	竹原市	窓口対応		聴覚・平衡機能		声が聞き取りにくい(難聴)ため、カウンターでの対応が難しい。	筆談記を購入し、筆談で対応することとした。
5	竹原市	窓口対応		聴覚・平衡機能		耳が聞こえにくい(話すことはできる)ので、申請の相談を筆談で行ってほしい。	職員からの相談に対する回答を筆談で行うとともに、ゆつくり口を大きく動かして伝えた。
6	竹原市	会議・研修		肢体不自由		会議・研修の会場へ行くのに階段を使っていくことが困難である。	市の施設で1階にある会議室や、エレベーターのある施設を利用した。
7	尾道市	会議・研修		聴覚・平衡機能			不特定多数の住民を対象とするイベントにおいて、手話通訳、要約筆記を配置した。
8	尾道市	窓口対応		その他	全障害	体調不良のため、着席、静かな所での対応をお願いしたい。	ローカウンターがある場所や少し離れた場所で窓口対応を行った。
9	福山市	その他	広報誌	視覚		市内の全世帯への配布物については、視覚障がい者向けに音訳版を作成し、配布してほしい。	相談を受け、担当課において音訳版、点訳版を作成し、配布した。
10	福山市	その他	ホームページ	視覚		市が発送した案内文書の一部(表の部分)が、パソコン用の読上げソフトで読まれなかった。	今後、文書を作成する際は表記の仕方に注意を払うことを確認し、理解を得た。
11	福山市	会議・研修		聴覚・平衡機能		趣味や教養に関する講座や研修会に参加したいので、要約筆記者の配置について確認をしたところ、「対応できない。」と言われた。	担当課としては、全ての講座や研修に要約筆記を配置するのは難しいとのことであったが、可能な限り対応するよう依頼した。併せて、講座等の開催案内に「要約筆記あり」、「必要な方は予め連絡ください。」等の記載をするよう依頼した。

広島県内市町における障害者差別解消法に基づく『合理的配慮』の提供事例(平成28年度)

合理的配慮の提供(法7条2項関係)

No	市町名	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの合理的配慮の提供に関する申出内容など	合理的配慮の提供内容
		場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別		
12	福山市	その他	ホームページ	視覚		市のホームページに掲載している情報が一部音声で対応できないものになっている。	音声対応できるテキスト版を作成し対応した。再発防止のため関係課と情報共有を行った。
13	福山市	その他	広報誌	視覚		市の印刷物で見えにくいものがあり、色使いを配慮してほしい。	再発防止のため、関係部署において分かりやすい印刷物について勉強会を開催した。
14	福山市	窓口対応		精神障害		漢字や難しい文章が分かりづらいので、 ①市の施設全ての掲示にルビを付けてほしい。 ②申請に必要な提出書類の様式を分かりやすくしてほしい。	①本庁舎の案内板の一部をルビを付けたものに変更するなど、できることから取り組みを始めた。 ②担当課にて検討中。
15	福山市	施設利用		肢体不自由		①施設の駐車場出入口のグレーチングに車椅子の車輪が挟まるので改善してほしい。 ②施設の駐車場に身体障がい者用の駐車区画と多目的トイレを整備してほしい。 ③施設の各階に多目的トイレを整備してほしい。整備が困難であれば、既存のトイレに手すりやおむつ替えするための台等を設置してほしい。	次のことを相談者に説明し、一定の理解を得た。 ①グレーチングは車輪が挟まらないよう格子が細かいものへ交換した。 ②各駐車場に1区画ずつ身体障がい者用駐車場の枠を新たに設けた。容易に移動が出来るようスロープを設置した。多目的トイレの整備は、大規模な改修が必要となるため、今後検討する。 ③施設の各階に多目的トイレを設置するには、改修に多大な費用が必要となるため、既存のトイレに入口から個室まで行けるように手すりを取り付け、各階に多目的トイレの配置場所の案内を表示した。
16	福山市	施設利用		視覚		視覚と聴覚の機能が低下し、また、電動車いすを使用している。夜間に施設を利用する際、建物の階段の段差が見えにくい。危険なので目立つ色をつけてほしい。	階段(段差)があることが認識できるよう蛍光塗料テープ(アルミ板)を貼った。
17	福山市	教育		肢体不自由		社会見学等、バスで移動する際に、他の幼児児童生徒と同じバスに乗って移動したい。	市立の幼稚園、小・中学校に在籍する幼児児童生徒を対象として、学校の教育活動に参加するにあたり、当該学年が利用する交通手段では移動が困難な場合において、教育委員会が移動に係る経費の一部を補助又は、介護タクシー等による送迎を実施することにより、教育を受ける機会及び移動の安全性を保障している。
18	福山市	施設利用		視覚		廊下の点字ブロックがカーペットと同系色で見えにくいので、わかりやすくしてほしい。	点字ブロックに蛍光色(黄色)のテープを貼り、目立つようにした。

広島県内市町における障害者差別解消法に基づく『合理的配慮』の提供事例(平成28年度)

合理的配慮の提供(法7条2項関係)

No	市町名	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの合理的配慮の提供に関する申出内容など	合理的配慮の提供内容
		場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別		
19	福山市	その他	選挙	肢体不自由		記載台で投票用紙を記入する際、すべりやすく記入が難しいため、工夫をしてほしい。	全投票所(当日投票所155か所及び期日前投票所)に投票用紙を固定するための文鎮、バインダーを配置した。
20	府中市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能			不特定多数の住民を対象とするイベントにおいて手話通訳者、要約筆記者を配置した。
21	庄原市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能			不特定多数を対象にした講演会で、手話通訳者を配置した。併せて、手話通訳者の前の席を、聴覚障害者用に確保した。
22	庄原市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能			不特定多数を対象にした講演会等で、要約筆記者を配置した。併せて、要約筆記用スクリーンの前の席を聴覚障害者用に確保した。
23	庄原市	その他		視覚		市役所発送の郵便物が市役所からのものとわかるようにしてもらいたい。	申し出により、封筒の差出人記載箇所へ点字シールを貼付した。
24	大竹市	災害		聴覚・平衡機能		災害時における聴覚障害者の避難行動について、情報が不足している。	ハザードマップの見方等を、研修会において説明し、理解を深めていただいた。
25	東広島市	窓口対応		肢体不自由		駐車場から建物入口までの間の一部に屋根がない箇所がある。肢体不自由の人が単独で雨天時でも建物まで歩行できるように屋根を設置するなど環境改善して欲しい。	屋根の改修はかなりの予算がかかるため、対応が難しい旨を説明。駐車場から建物への移動時に職員が本人に同行した。
26	廿日市市	窓口対応		聴覚・平衡機能		説明など聞き取ることができない。	紙に文字を書いたり、ポスターなどの絵を見せて説明した。
27	廿日市市	窓口対応		肢体不自由		書類を提出したいが、手渡すことができない。	要望に沿って代わりに書類を提出するなどの配慮を行った。
28	廿日市市	窓口対応		肢体不自由			車いすの及び買物品の保管、出口及び駐車場までの付き添いを行った。
29	廿日市市	窓口対応		肢体不自由			雨天時に、車いす利用者の傘を持ち、付き添いを行った。
30	廿日市市	会議・研修		聴覚・平衡機能		本会議・委員会へ手話通訳者を配置して欲しい。	本会議・委員会への手話通訳者の配置を行った。

広島県内市町における障害者差別解消法に基づく『合理的配慮』の提供事例(平成28年度)

合理的配慮の提供(法7条2項関係)

No	市町名	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの合理的配慮の提供に関する申出内容など	合理的配慮の提供内容
		場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別		
31	廿日市市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		耳が不自由であるため、司会が話していることやビデオメッセージの内容が分からない。	成人式において、手話通訳者を配置するとともに、要約筆記を実施した。
32	廿日市市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能			不特定多数の住民を対象とするイベントにおいて手話通訳者と要約筆記者を配置した。 映画上映会で聴覚障害者に向けて字幕を表示した。
33	廿日市市	イベント・フォーラム		肢体不自由		車椅子を利用しているため、客席に座ることができない。	成人式において、車椅子の参加者向けに、大ホール1階入口付近に車椅子専用スペースを確保した。
34	廿日市市	施設利用		肢体不自由		障害者駐車場が満車のため、何とかして欲しい。	従業員駐車場に空きがあったため、そちらに駐車していただいた。
35	廿日市市	施設利用		肢体不自由		車いすを普段は利用していないが、2階へ上がるのに貸出して欲しい。	貸出用の車いすをお持ちし、滞在中に使用していただいた。
36	廿日市市	施設利用		その他	不明	駐車場に余裕がなく、車で来る利用者が多い日は、事務所に連絡なしで身障者用駐車スペースが使われていることがあり、少し離れた別の臨時駐車スペースへの移動を余儀なくされた身障者より改善の申し出があった。	<ul style="list-style-type: none"> ・身障者用駐車スペースにカラーコーン・コーンバー・注意書きを設置し、来館者に改めて意識付けを行った。 ・各スペースを区切る白線が摩滅していたので、直ちにラインが判別できるよう、手作業で応急処置を施した。ラフな並べ方で駐車台数が減じないように、来館者にも意識してもらったようにした。 ・今回の申出者は普段はできるだけ身障者用駐車スペースを使わないようにしておられたため、当方も気付いていなかった事もあり、改めて当方の意識付けをした。
37	廿日市市	教育		聴覚・平衡機能		調理実習講師の説明を手話通訳して欲しい。	手話通訳者を配置した。
38	廿日市市	その他	主催事業	聴覚・平衡機能		聴覚に障害があるので、要約筆記ボランティアを派遣して欲しい(障害福祉課へ連絡があった)。	<ul style="list-style-type: none"> ・要約筆記ボランティアの派遣を依頼(2名) ・本人から「聴覚障害者が参加していること」、「そのために要約筆記ボランティアも参加していること」を講座参加者に紹介した。
39	廿日市市	その他	主催事業	発達障害		要支援児童を主催事業に受け入れて欲しい。	当該児童が主催事業に違和感なく参加できるよう、さりげない見守りを行なった。

広島県内市町における障害者差別解消法に基づく『合理的配慮』の提供事例(平成28年度)

合理的配慮の提供(法7条2項関係)

No	市町名	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの合理的配慮の提供に関する申出内容など	合理的配慮の提供内容
		場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別		
40	廿日市市	その他	健康講座	聴覚・平衡機能		講座の申込み時に手話通訳を配置して欲しい。	不特定多数の市民を対象とする健康講座において手話通訳を配置した(計4回)。
41	廿日市市	その他	本の貸出	肢体不自由			来館での本の貸出・返却が困難なため、郵送貸出を実施した(実績:郵送貸出 51回,貸出点数 159点)
42	廿日市市	その他	本の貸出	難病	免疫不全による難病	免疫不全による障害をお持ちの利用者の保護者から、なるべく除菌されたきれいな資料を借りたいとの申し出があった。	当館には消毒機が設置されていないため、1冊ずつ除菌シートで拭いてから提供することにした。(実績:除菌処置12回)
43	安芸高田市	会議・研修		聴覚・平衡機能		会議で発言者の声が聴こえない(聴こえにくい)。	・自立支援協議会に要約筆記者を派遣した。 ・ホワイトボードを活用した。 ・前回会議の簡単な議事録を作成し配布することとした。
44	安芸高田市	会議・研修		聴覚・平衡機能		会議で発言者の声が聴こえない(聴こえにくい)。	プラン推進会議に手話通訳者を派遣した。
45	安芸高田市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		スポーツ大会の参加にあたって、音声言語での意思疎通ができない。	障害者スポーツ交流会、及びフライングディスク大会に手話通訳者と要約筆記者を派遣した。
46	安芸高田市	教育		発達障害		保護者から、黒板の文字を書き写すことに時間がかかるので配慮してほしいとの申し出があった。	板書の内容をデジタルカメラで撮影し、その写真を見て書き写すように指導した。
47	安芸高田市	イベント・フォーラム		肢体不自由		高齢のため、車いすでの通行がしやすい場所へ駐車したい。	グラウンド近くの駐車スペースを確保した。
48	安芸高田市	教育		発達障害		筆談をして欲しい。	対象の方がいつ来られてもよいように、メモ用紙や筆記用具の準備をしておいた。
49	安芸高田市	教育		発達障害			教育介助員を配置した。
50	安芸高田市	教育		肢体不自由		中学校進学等の情報が欲しい。	関係の学校の教育相談主任と連携し、関係学校の情報提供と学校公開日を案内した。
51	安芸高田市	教育	授業	知的障害			本人の理解度に合わせて、実物や写真、シンボルや絵などで活動予定を示した。

広島県内市町における障害者差別解消法に基づく『合理的配慮』の提供事例(平成28年度)

合理的配慮の提供(法7条2項関係)

No	市町名	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの合理的配慮の提供に関する申出内容など	合理的配慮の提供内容
		場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別		
52	安芸高田市	教育	授業	発達障害			絵、写真、図、実物などを見せることで、授業内容や活動予定を理解しやすいように配慮した。
53	安芸高田市	教育	授業	発達障害			活動を始める前に、これから活動する内容や手順について説明して確認することで、安心して取り組めるよう配慮した。
54	安芸高田市	教育	生活	肢体不自由			トイレ近くに教室を配置した。
55	安芸高田市	教育		知的障害		安心して学習・生活できるよう、事前に行事等の内容を本人に伝えて欲しい。	事前に行事の場所や、やり方について本人に分かりやすい言葉に気をつけて伝えた。
56	安芸高田市	教育		知的障害		安心して学習・生活できるよう、事前に学習する内容、手順を本人に伝えて欲しい。	実物や写真、手順等を利用して、理解の助けになるようにした。
57	安芸高田市	教育		知的障害			写真や絵(イラスト)、手順カードの活用により、視覚支援の活用、推進を図った。
58	安芸高田市	教育		知的障害			個別の支援、指導計画の作成、個に応じた教育内容、教育課程を作成した。
59	安芸高田市	教育		発達障害			教室の前面をシンプルにする等、掲示物を工夫した。
60	安芸高田市	教育		知的障害		一斉指導では適応できずにいるので、個に応じた指導をして欲しい。	個に応じた内容・ペースで指導するよう配慮した。
61	安芸高田市	教育		知的障害		てんかん発作や体力面の配慮から、1日の内で眠くなりすぎずため、睡眠休息を保障してほしい。	本人の申し出により、睡眠休息をとらせた。
62	安芸高田市	教育		音声・言語・そしゃく		はっきり発音することが難しく、言いたいことが伝わりにくいので、伝える支援をして欲しい。	指導者と一緒に言ったり、文字言語で示したのを見て言ったり出来るようにした。
63	安芸高田市	教育		知的障害			(文字の読み書きが難しいため)作業の手順を実際の動きを撮影した映像で示した。また、写真やICTも活用した。
64	安芸高田市	教育		肢体不自由		「敬老参観日」の実施に当たり、保護者から参加する祖母が歩行器を使用しているため、参観について配慮して欲しいとの申し出があった。	会場入口近くまでの車の乗り入れを許可するとともに、各教室で授業参観時に腰を下ろすことができるよう、椅子を用意した。

広島県内市町における障害者差別解消法に基づく『合理的配慮』の提供事例(平成28年度)

合理的配慮の提供(法7条2項関係)

No	市町名	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの合理的配慮の提供に関する申出内容など	合理的配慮の提供内容
		場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別		
65	安芸高田市	教育		知的障害		先を見通すことが苦手なため、初めての活動に対して不安になる。	活動を始める前に、これから活動する内容や手順について確認することで、安心して取り組めるよう配慮した。
66	安芸高田市	教育		知的障害		教員の話聞いて想像することが苦手なため、内容を理解することが難しい。	絵、写真、図、実物などを見せることで、授業内容や活動予定を理解しやすいように配慮した。
67	安芸高田市	教育		発達障害		話を聞いて理解することが苦手なため、視覚的に分かるようにして欲しい。	授業の流れや作業手順など視覚的に分かり易い具体的な提示物を見せることで、見通しを持って学習したり制作できるようにした。
68	安芸高田市	教育		発達障害		日記を書くことが難しい。	日記の書き方やどんなことを書いたらよいかの例を示した。
69	安芸高田市	教育		発達障害		自分の気持ちを表現することができにくい。	分かりにくい時は、選択肢から選ばせるようにした。
70	府中町	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能			町主催イベントに手話通訳者及び要約筆記者を派遣した(敬老大会、ヒューマンフェスタ、成人式、講演会等)。
71	熊野町	その他		肢体不自由		障害者本人からの申出は無いが、職員が支援を申し出た。	健診時に検査終了まで職員が同行して支援した。
72	熊野町	窓口対応		聴覚・平衡機能		障害者本人からの申出は無いが、聞こえないというしぐさをされた。	耳が聞こえにくい来客に対して、筆談を用いて説明をした。
73	熊野町	イベント・フォーラム		肢体不自由		障害者本人、介護者からの申出は無いが、状況を判断し、職員が率先して補助した。	障害者ニュースポーツ教室において、雨天時、駐車場から体育館までの車椅子移動を、職員が傘をさして補助した。
74	熊野町	イベント・フォーラム		肢体不自由		スポーツの講座で参加障害者から、体操をする機会がないので、ストレッチを教してほしいと要望された。	プログラムに予定していなかったが、急きょ内容に組み込み対応した(障害者向けの簡単なストレッチメニュー)。
75	熊野町	施設利用		聴覚・平衡機能		ろうあ協会の方が来館され、横断幕の作り方を教えて欲しいと要望された。	大きくはっきり、口をあけて会話をするように心掛け、細かいことは、筆談で対応しながら一緒に作成した。PC操作を習得され、補助なしで行えるまでになった。
76	熊野町	施設利用		肢体不自由		申込書の記入が困難な方から代筆を要望された。	職員が代筆で行った。

広島県内市町における障害者差別解消法に基づく『合理的配慮』の提供事例(平成28年度)

合理的配慮の提供(法7条2項関係)

No	市町名	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの合理的配慮の提供に関する申出内容など	合理的配慮の提供内容
		場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別		
77	熊野町	施設利用		肢体不自由		指を動かすことが難しいため、参加料を財布から出して欲しい。	職員が財布の中の小銭を出し、お互いが確認して会計を行った。
78	熊野町	会議・研修		聴覚・平衡機能		手話通訳を配置して欲しい。	職員研修において、手話通訳者を配置した。
79	熊野町	施設利用	選挙投票所	肢体不自由		段差があり、車椅子(又は高齢)のため入退場が困難である。	段差のある投票所において、職員が車椅子を抱え上げて対応した。
80	熊野町	施設利用	選挙投票所	視覚		誘導と候補者名等読み上げについて依頼があった。	投票所内を誘導し、候補者名等を読み上げ、代筆した。
81	熊野町	施設利用	選挙投票所	知的障害		障害者本人からの申出は無いが、職員が支援を申し出た。	投票所内の移動や用紙への記入において、職員複数名で時間をかけてサポートした(毎選挙ごとに投票事務説明会において職員に周知している。)
82	熊野町	イベント・フォーラム		発達障害		障害者本人からの申出は無いが、職員が支援を申し出た。	主催事業に発達障害の児童が参加したため、職員が補助者として付き添い対応した。
83	安芸太田町	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能			不特定多数の住民を対象に町が主催する人権フェスタの講演会において、手話通訳者を配置した。
84	世羅町	イベント・フォーラム		視覚		よく知らない会場で、大人数の集う式典への参加のため、不安がある。案内役を含めた配慮をお願いしたい。	出席者の近親者に案内役を依頼するとともに、混雑をできるだけ避けた動線となるよう配席を設定した。
85	世羅町	イベント・フォーラム		肢体不自由		座席列間が狭く、車いすや杖での移動が難しい。自由席となっているが、何らかの配慮をして欲しい。	事前に会場図等により移動がしやすいと思われる席を確認いただき、当日は関係者席として座席を確保した。
86	世羅町	窓口対応		精神障害		家に届いた書類の手続きの可否等が分からないため、書類一式を町の窓口を持参された。	窓口が異なる書類も含め、すべての書類について手続きの可否、手続き期限等の内容を確認し、丁寧に説明して理解・安心していただいた。手続きが必要なものについては、担当窓口へつなげた。